

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 青少年課  
 担当名: 健全育成支援担当  
 内線: 2357

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P20	青少年のインターネット適正利用推進事業費			一般会計	総務費	県民費	青少年育成指導費	子供のための安全・安心な環境づくり事業費	
事業期間	令和 5年度	根拠法令	埼玉県青少年健全育成条例			針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	
						分野施策	0805 デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	
1 事業概要	青少年のインターネット問題が多様化・複雑化し、新たな問題も発生する中、青少年のインターネットリテラシーとともに、保護者や地域が見守る力の向上を図る必要がある。 そこで、ネットアドバイザーを小中学校等へ派遣する「子供安全見守り講座」を実施し、インターネットの危険性や保護者の役割等を啓発することで、青少年にとって安全安心なインターネット環境づくりを推進する。  ネットアドバイザーの派遣 事務費の節減等による減 △1,785千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ネットアドバイザーの派遣 4,468千円 ネットアドバイザーを小中学校等に派遣し、インターネットの危険性や保護者の役割について啓発する「子供安全見守り講座」を開催する。 また、ネットアドバイザースキルアップ研修会を開催しネットアドバイザーの資質向上を図る。 (2) 事業計画 ア 子供安全見守り講座の開催 (400回) イ ネットアドバイザースキルアップ研修会 (4回) (3) 事業効果 ア 子供安全見守り講座開催数・受講者数 令和元年度 開催数: 304回 受講者数: 56,139人 (保護者・教員18,351人 児童・生徒37,788人) 令和2年度 開催数: 130回 受講者数: 16,936人 (保護者・教員 3,945人 児童・生徒12,991人) 令和3年度 開催数: 168回 受講者数: 24,730人 (保護者・教員 4,663人 児童・生徒24,730人) ※令和2・3年度については、新型コロナの影響により実施数が減少した。  イ 講座に参加した保護者のうち、「フィルタリングを利用している及び今後利用する」者の割合 (子供安全見守り講座保護者アンケートから) 令和元年度 76.0% 令和2年度 80.0% 令和3年度 80.0%  (4) 補正の概要 子供安全見守り講座の開催が当初の予定を下回ったことに伴う減額及び、事務費節減による減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人=8,550千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,785							△1,785	2,683
現計額	4,468							4,468	

## 事業内訳書

事業名	青少年のインターネット適正利用推進事業費		
単位事業名	ネットアドバイザーの派遣	予算額	△ 1,785千円

○歳入 (単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△1,785	—	
合計	△1,785	—	

○歳出 (単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△490	—	子供安全見守り講座開催数の減 98人分
旅費	△8	—	経費節減による減
需用費	△881	—	事務効率化による消耗品及び配布資料印刷の減
役務費	△243	—	事務効率化による通信費及び手数料の減
使用料及び賃借料	△163	—	事務効率化による会議室使用料の減 2回分
合計	△1,785	—	